

## 森林整備をしないとどうなるの??

人工林では、木を間引きして密度を調整する「間伐」といった手入れを行わないと、立木の間に光が差し込みず、下草が生えないなどにより、荒廃した森林になってしまいます。この荒廃した森林では、土壌が失われることで、土砂崩れを防いだり、水を蓄えたりする公益的機能が低下してしまいます。

そこで本県では、このような荒廃の恐れのある森林を公益的機能が発揮できる森林に誘導するため、強度間伐等の森林整備を実施しています。

## 荒廃の過程



下草に覆われ、落葉層が発達。落葉層が雨水を地下に浸透させる。土壌は養分に富み、保水力が高くスポンジ状。結果、雨水の地下への浸透量が増加。



概ね15年以上、手入れがなされなければ、林内に陽光が差し込むなくなる。



下草、落葉層が徐々に消滅していく。



下草、落葉層が殆どなく、土壌の保水力は低下。雨水は地下に浸透せず、地表を流れ出す。結果、森林内の土壌が流出。



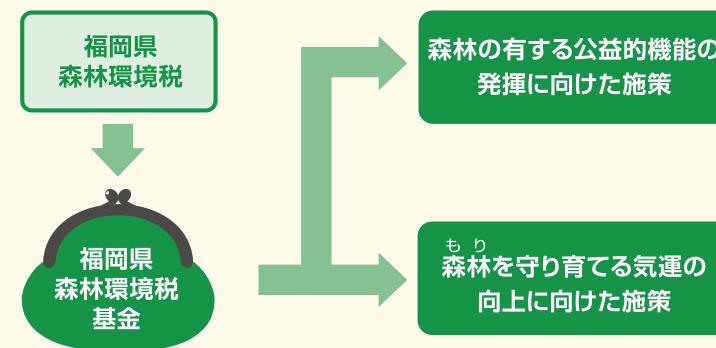
## 福岡県森林環境税の仕組み

### 税率と納稅義務者

個人	法人
税率	年500円
納稅義務者	個人県民税均等割の納稅者

### 福岡県森林環境税基金の設置

福岡県森林環境税の収入とその使途の関係を明確化するため、福岡県森林環境税条例の制定と同時に福岡県森林環境税基金条例を制定しています。この条例により、福岡県森林環境税を荒廃した森林の再生等を図る施策の費用に限定して使用することとしています。



### 問い合わせ先

#### 福岡県森林環境税の仕組み

■ 総務部税務課  
TEL:092-643-3064  
FAX:092-643-3069

福岡県森林環境税について、詳しくは福岡県ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/keepforest.html>

ホームページ検索はこちらから▶▶▶

福岡県森林環境税

検索



## ふくおかの森林を未来へ

### 福岡県森林環境税を活用した取組みを紹介します

森林は、雨水を蓄えきれいにしたり、山が崩れるのを防ぐ機能を持ち、その恩恵は都市部の住民を含む全ての県民が享受しています。

福岡県では、この森林を「県民共有の財産」として守り育て、次世代に引き継ぐため、福岡県森林環境税を活用して、荒廃した森林の整備等に取り組んでいます。

県民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

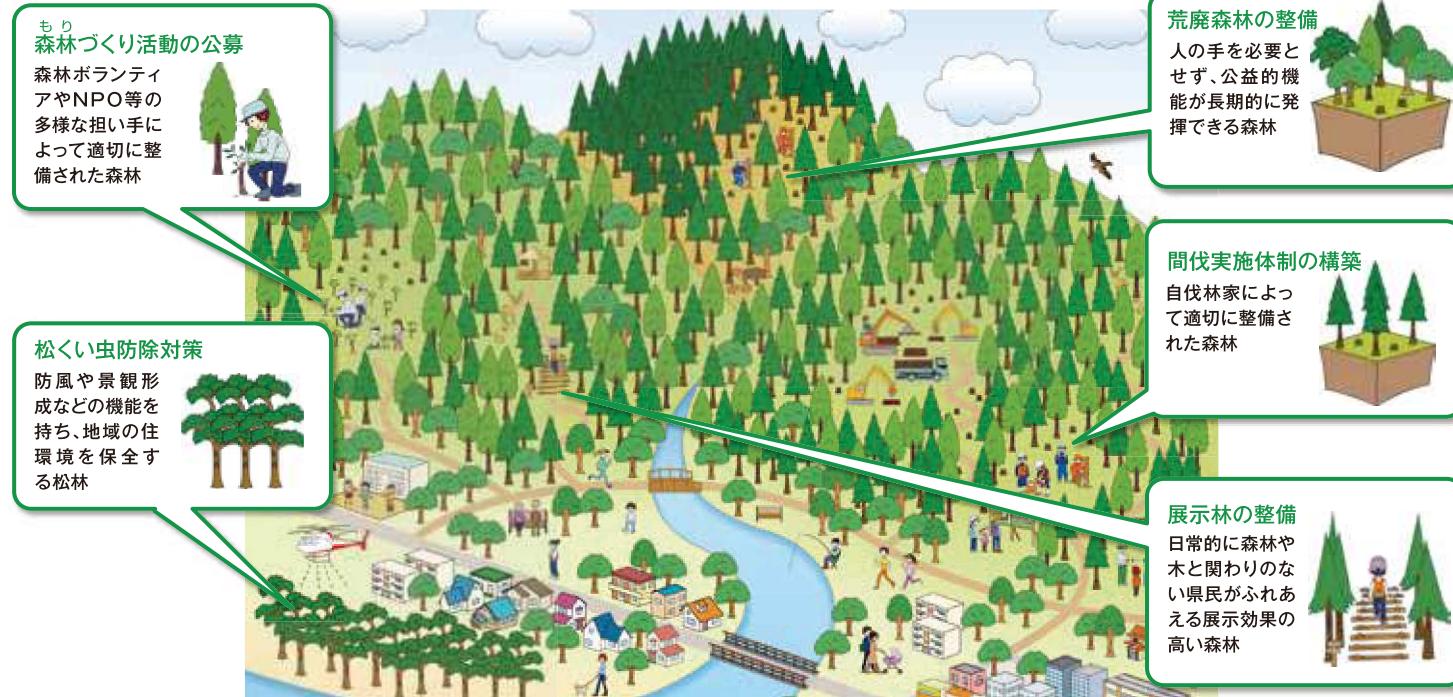


福岡県  
令和4年10月



## 福岡県森林環境税の使いみちと目指す森林の姿

福岡県森林環境税事業では、森林を「県民共有の財産」として守り育て、健全な状態で次世代に引き継ぐため、①森林の有する公益的機能の発揮に向けた施策、②森林を守り育てる気運の向上に向けた施策に取り組んでいます。



## ② もり 森林を守り育てる気運の向上に向けた施策

### もり 森林づくり活動の公募

県民参加による森林づくりを推進するため、県民自らが企画・立案し、実行する森林づくり活動を支援しています。



### 展示林の整備

県民が森林や木にふれあう機会を拡大するため、身近にある森林の整備を支援しています。



### 森林の重要性の情報発信

森林の重要性の普及啓発に向け、様々な機会や媒体を通じた情報発信を実施しています。



## 森林の有する公益的機能の発揮に向けた施策

### 荒廃森林の整備

今後、荒廃の恐れがある森林を公益的機能が長期的に発揮できる森林に誘導するため、強度間伐<sup>\*</sup>等の森林整備を実施しています。

\*強度間伐:間伐率を通常より高く設定した間伐



強度間伐直後



強度間伐直後の林内

### 間伐実施体制の構築

森林の荒廃の未然防止に地域の森林・林業を支える主体の一つとして注目される自伐林家<sup>\*</sup>を支援しています。

\*自伐林家:伐採・搬出・出荷までの一連の作業を自ら行う森林所有者等



自伐林家育成研修



自伐用機材の導入

### 松くい虫防除対策

松くい虫被害を鎮静化するため、駆除対策及び予防対策を支援しています。



伐倒駆除



薬剤地上散布